

第四十四回帝國議會
衆議院

地方鐵道法中改正法律案外一件

(地方鐵道法中改正法律案)
軌道補助法中改正法律案

委員會會議錄(速記)第四回

會議

大正十年三月九日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

米田 稜君 本多貞次郎君 岡田伊太郎君
久慈 貫一君 匹田 銳吉君 河相 三郎君
青柳郁次郎君 大石 大君 下出 民義君
鷗澤 宇八君 森山儀文治君 鈴木久次郎君
野尻彌重郎君 湯淺 凡平君 佐々木平次郎君
同月八日軌道法案ノ審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ
出席政府委員左ノ如シ

內務次官 小橋 一太君
內務省土木局長 堀田 貢君
鐵道省監督局長 井出繁三郎君
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

地方鐵道法中改正法律案
軌道法案

○委員長(米田稜君) ソレデハ開會致シマス、御諮リ致シマスガ、昨日――本會ニ於テ、軌道法案ヲ當委員會ニ付託サレタ、政府委員ノ都合上、只今ヨリ軌道法案ニ移ルコトニ致シタイト思ヒマスガ、異議アリマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(米田稜君) 然ラバ此法案ノ政府委員ノ說明ヲ求メマス

○湯淺凡平君 參考書ガアレバ前ニ頂戴致シタイ

○委員長(米田稜君) 參考書ハ後ニ御届スルコトニ計ヒマス

○小橋政府委員 本案ノ提出ノ理由ノ大體ハ、既ニ本會議デ說明セラレマシタガ、ソレヲ幾分敷衍シマシテ、大體提出ノ理由ヲ說明致シテ置キマス、我國ニ於テ此軌道事業ノ現況ヲ見ルニ、既ニ開業致シテ居リマスノガ千三百哩許リデアリマシテ、未開業ニ屬スルモノガ七百哩ノ多キニ達シテ居リマス、是等ノ一事業ニ對スル投資ノ額ガ約五億六千餘萬圓ノ巨額ニ上リテ居ルヤウナ次第デ、道路交通ノ補助機關ト致シマシテハ、都市交通ニ將又地方交通ニ、極メテ重要ナル地位ヲ占メテ居リマシテ、益ニ是ガ發達ノ趨勢ニ在リマスルヲ以テ、之ヲ助長シ、其監督ヲ嚴重ニ致シマシテ、交通機關ノ整備ヲ圖ルコトハ、國家緊要ノ事ト存ジマス、然ルニ現行軌道條例ハ明治二十三年ノ制定ニ係リマシテ、其

法條ハ僅ニ五箇條ニ過ギナイノデアリマシテ、是ガ運用ニ關シマシテハ、當時地方長官ニ訓令致シマシタル軌道條例取扱心得ニ依リテ其出願ノ手續ヲ定メ、又軌道特許ニ當リ、道路ニ關スル費用負擔並ニ其他ノ關係ニ就テ、大體ノ意見ヲ徵シマスル外、運輸運轉ニ關シテ、一定ノ標準ヲ示シタルニ過キマセヌノデアリマス、隨テ特許ニ關スル權利義務ノ如キ、處分ニ付シタル命令書ニ依ル外、何等規定ヲ存シマセヌカラ、獨リ軌道事業經營者ノ不便不利ニ止マラズ、其法律關係ノ動モスレバ明確ヲ缺クコト、命令違反ニ對スル制裁ガアリマセヌカラ、軌道ノ監督上ニモ遺憾ノ點ガ尠カラヌノデアリマス、然ルニ茲ニ道路法及地方鐵道法ガ制定セラレマシテ、道路ノ管理權ガ地方行政廳ノ權限ニ屬セシメマシタノデアリマス、而シテ此道路法ト地方鐵道法トノ關係ヲ明カニ定メマシテ、且ツ同一事件ニ關シテ、軌道法ト他ノ法令トニ依ル關係事務ノ範圍ヲ示シマシテ、事務ノ簡捷ヲ期スルコト共ニ、軌道經營者ノ便宜ヲ圖ルハ、又軌道會社ノ第一回拂込金額及社債募集ニ關シマシテハ、商法ノ特別ノ規定ヲ設ケマシテ、會社ノ成立ヲ容易ナラシメ、進シテ國又ハ公共團體ニ於テ軌道ノ強制買收ノ制度ヲ確定シテ、一般公衆ノ利益ヲ圖ルコト共ニ、營業ニ屬スル事業及貯藏物品ノ買收請求權ヲ認メテ、軌道經營者ニ不利ナラザルコトニ致シマシタ、又近時科學ノ發達ニ伴ヒ、道路ヲ利用シテ、一般交通ノ用ニ供スル軌道類似ノ機關ガ益々増加スル趨勢デアリマスカラ、是等ノ交通機關ニ對シテモ、本法ヲ準用シテ、國ニ於テ敷設スル軌道並ニ軌道類似ノ機關ニ就テモ亦本法ノ規定ニ依ラシメ、軌道事業ノ發達ヲ助長シテ、今日ノ進運ニ順應シタイト考ヘル次第デアリマス、各條ノ點ニ就キマシテ種々ナル御意見モアリマセウガ、各條文ノ内容ニ就キマシテハ、御質問ニ應ジマシテ政府委員ヨリ御答致シマス

○青柳郁次郎君 私ハ各條項ニ就テ御尋致シタイ、第四條ノ占用料ノ事デアリマス、是ハ是迄矢張御取リニナッテ居ッダ、デアリマス

○堀田政府委員 道路ノ占用料ハ、從來ハ占用料トシテハ取ッテ居リマセヌ、併ナガラ道路ヲ而モ何等ノ負擔ヲセズ、地方公共團體ニ於テ費用ヲ出シテ擴張等ヲ致シマシタ道路ヲ使テ、軌道ヲ敷設スル場合ハ、相當ノ占用料ヲ取ッテモ宜カラウト云フ事柄ガ、道路會議ニ於テモサウ云フ風ナ決議モアリマシタノデ、取ルコトガ出來ルト云フ規定ヲ置イタ

次第デアリマス、併ナガラ軌道ヲ敷設スル場合ニハ、往々軌道會社ニ擴張ノ費用ヲ負擔サセテ、サウシテ敷設ヲ特許スル場合、斯ノ如キ場合ニ於テハ、固ヨリ占用料ヲ徵收スベキモノデナイト考ヘテ居リマスカラ、其點ハ相當亦施行命令ニ於テ規定スル考デアリマス

○青柳郁次郎君 第八條ニ就テ御尋致シマス、道路ニ敷設スル軌道工事及之カ爲必要ヲ生シタル道路ニ關スル工事ノ全部又ハ一部ヲ執行セシムルコトヲ得、是ハドウ云フ場合デアリマス、軌道敷設ノ爲ニ生ズル増工事力何カノ關係ヲ謂フノデスカ

○堀田政府委員 是ハ斯ウ云フ場合ヲ豫想シテ居リマス、今後道路構造ニ關スル技術モ進歩シ、又道路ノ改善等ヲ圖ル爲ニ、或ハ路面ニ鋪裝工事ヲ施ス場合、斯ノ如キ場合ニ於テハ、寧ろ軌道ノ兩側ヲ鋪裝スル序ニ、一緒ニ軌道間モ鋪裝スル方ガ適當ノ場合ガアリマス、サウ云フ場合ニハ、此本條ニ依テ爲シ得ルコトニシタ方ガ兩者共便宜デアラウ、斯ウ云フ考デアリマス

○青柳郁次郎君 第九條ニ就テ御尋致シマス、無償道路管理者ガ使フト云フコトニナッテ居リマス、是ハ斯ウ云フ場合デアラウト思ヒマス、占用道路ノ方ニ道路ガ構成サル、場合ニ、ソレヲ無償敷地トシテ差支ナイト云フノデスカ、尙ホ實ハ此占用道路ノ方ハ、軌道業者ニ於テハ一ツノ財產ニナッテ居ルノデアリマス、是ガ使用ハ差支ナイガ、無償道路敷地トスルト云フコトハ、大變ソコニ困ル事ガ出來ハシナイカト思ヒマス

○堀田政府委員 軌道ハ既ニ第二條ニ特別ノ事由アル場合ヲ除クノ外ニ道路ニ敷設スヘシト云フ原則ヲ取ッテ居リマシテ、大體道路ニ敷設スル場合ガ多イノデゴザイマスケレドモ、併シ此所謂特別ノ事由アル場合ニ於テハ、私設軌道ヲ特許スル場合ガアリマス、此場合ニ於テハ、軌道ヲ利用シテ道路ヲ新設改築スルト云フコトガ、國家經濟上得策ナルコトガ多イノデアリマス、一例ヲ舉ゲマスレバ、例ヘバ東京ノ郊外等ニ電車ヲ敷設スル場合ニ於テ、或ハ將來ノ發展ヲ豫想スルトカ、都市計畫ノ關係カラ申スト、高架ニデモ今ノ内カラシテ置キタイ、少クトモ市内ニ於ケル占用軌道ト云フモノハ面白クナイカラ、道路使用ノ軌道ニシタイト云フヤウナ場合ニ於テ、マダ其處ニ人家モ續イテ建タスト云フヤウナ場合ニ、今ノ高架ニセヨト云フハ、ハ酷デアリマシテ、又一般通行人ガサウナイト云フ場合ニ、初カラ道路ヲ設ケサセ

ルト云フコトモ是モドウデアラウカ、サウ云フ場合ニハ占用軌道トシテ許ス、許スガ他日其地元公共團體ニ於テ、或ハノレハ府縣デモ市デモ町村デモ宜シノデアリマスガ、公共團體ニ於テ金ヲ出シテ道路ヲ其處ニ造リタイト云フヤウナ場合、サウ云フ場合ニハ、矢張道路ノ中央ニ初カラ軌道ヲ敷設シタト同ジヤウナ状態ニ置クコトガ、非常ニ必要デアリマス、ソレデ其場合ニハ無料デ道路敷ヲ使用スルコトガ出來ル、併ナガラ是ハ道路敷ヲ使用スルノデアデ、所有權ハ固ヨリ軌道經營者ニ殘テ行クノデアリマス

○青柳郁次郎君 ソレカラ第十一條ニ就テ御尋ヲ致シマス、此旅客運賃トカ荷物ノ運賃、其他運轉時刻等ノ主務大臣ノ認可ニ就キマシテハ、是マデハ地方廳デ認可ヲ得テ居リマスルガ、斯ウ云フコトニナルト、非常ニ實際ノ上ニ於テ認可ガ取リマスノデ、先キニ書イテアル地方長官ニ委託スルコト云フ條項ガアタヤウデスガ、サウ云フ風ニナルノデセウカ、矢張主務省ノ方ニ一々出ルノデアリマス

○堀田政府委員 是ハ只今後段ニ於テ御述ニナリマシタ通り、大體地方長官ニ後ノ法律ノ規定ニ依リマシテ委任スルデアリマスガ、此中極メテ利害關係ノ重大ナモノニ就テ例ヘバ東京市ノ電車ノ値上ラスルカ、或ハ其他ノ大都市ノ電車ノ値上ラスルコト云フガ如キ場合ニ於テハ、是ハ矢張主務大臣ノ方ニ留保シテ置クコト云フヲ考テ居リマス、其他モ重大關係ノアルノハ主務大臣、即チ内務、鐵道兩大臣ノ權限ヲ留保致シマスケレドモ、從來ヨリハヨリ一層地方官ニ委任スル分量ヲ、多クシタイト考ヘテ居リマスル位デアリマス、後ノ命令ヲ規定スル際ニハ其等ノ點ヲ考慮致シマシテ、サウシテ軌道業者ニ從來ヨリ以上ノ迷惑ヲ掛ケルト云フコトハ、斷ジテ致サヌ考ヘデアリマス

○青柳郁次郎君 十二條ニ於テ御尋ヲ致シマス、是ハ道路ニ對スル軌道經營者ノ負擔法ヲ定メタノデアリマスガ、此「維持及修繕」トナッテ居リマスガ、維持ト修繕ト云フモノハ區別ガ一寸共ニ分リ兼ネマス、ドレマデノ程度ヲ維持ト云フカ何所マデ行ケバ修繕ト云フカドウモ……

○堀田政府委員 維持ト修繕トノ區別デアリマスルガ、大體斯ウ云フ風ニ私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、維持ト云フノハ現狀ノ通り矢張維持シテ行クト云フ意味デアリマシテ、或ハ掃除ヲスルトカ、水ヲ撒クトカ、サウ云フコトヲ云フ、修繕ノ方ハ現狀ヲ幾分破壊サレタ場合ニ、現狀ニ戻スト云フ所ノ行為、普通所謂修繕、ソレヲ指ス積リデアリマス

○青柳郁次郎君 サウスルト此改築ノ場合ハドウ云フ風ニナリマスガ、道路ト云フ中ニ橋梁等モ含シテ居ルモノト思ヒマスガ……

○堀田政府委員 改築ノ場合、是ハ此規定ヲ以テ支配ス

ル考ハ持チマセヌ、矢張軌道ハ軌道、道路ハ道路ト云フ關係ニナリマスノデ、道路法若クハ軌道法デソレノ處理サレルコトニナリマス

○青柳郁次郎君 一寸御尋シマスガ、私ハ八條ニ改築ノ場合ハ引掛ノデハナイカト考ヘテ居タノデス、他ニ規定ガ無イモノデスカラ、是ハ今マデノ實際ヲ申シマス、改築ノ場合ニハ地方々々デ違フテ居リマス、或縣デハ軌道ノ内方ト兩側二尺ヲ合セ、七尺ノ費用ヲ或ハ半分負擔スル所モアレバ或ハ三分ノ一負擔スル所モアルヤウデ、地方々々ニ依テ變テ居ル、或ハ此八條デ以テ歩合ヲ定メラレルト云フ事ニナルカ知ラヌト考ヘテ居リマス、サウ云フ譯デハナイノデスカ

○堀田政府委員 只今ノ歩合ハ此道路法ノ規定ニ依リマシテスルコトニナラウト思ヒマス、道路法第二十二條ニ他ノ工事又ハ行為ノ爲メ必要ヲ生ジタル道路ニ關スル工事ハ管理者其ノ工事執行者又ハ行為者ヲシテ執行セシム、是ハ他ノ工事、又ハ行為ノ爲メ必要ヲ生ジタル道路工事ハ、工事執行者ニサセル、然ラバ軌道其モノ、改築ハドウデアアルカト云ヘバ、ソレハ無論軌道業者ガヤルノデアリマス、別ニ問題トシテ茲ニ規定シタルノデハナイト考ヘマス

○青柳郁次郎君 實際ニ微シマス、今マデ問題ハ橋梁デゴザイマス、橋梁ノ改築ノ場合ニ、ソレヲ軌道ノ内方ト兩側二尺ヲ合セテ七尺負擔サセルト、軌道會社デ潰レルノガ何ボデモアル譯デス、現在デハ或縣ニ依ッテハ其七尺ニ掛ル費用ノ二分ノ一、或ハ三分ノ一ヲ負擔セシメテヤッテ居ル譯デスガ、ソレヲ全部負擔シテ架換ノ時ニヤルト云フコトニナレバ、其橋一ツデモ或ハ潰レヌマデモ、何期カノ配當何カハ全然無クナルト云フ悲境ニ立ツ關係ニナリマス、現ニ佐賀縣ニ於テハ二分ノ一、福岡縣ニ於テハ三分ノ一ヲ負擔シテ居ルト云フコトニナッテ居リマス

○堀田政府委員 只今ノ御尋ノ橋梁、成程橋梁ノ場合ニハ是ハ工事ヲ爲スニ就キマシテハ、ドウモ道路ト性質ヲ異ニシマシテ、殆ド不可分デアッテ、同シ手デヤラスト困ル場合ガアリマス、其場合ニ於テハ大體此道路管理者ニ於テ施行スルコトガ、得策ニナッテ來ヤウト思フノデアリマスルガ、此場合ハ第八條ノ第二項ノ規定ヲ此所ニモ準用シテアリマスルガ、之ニ依リマシテ工事ニ要スル費用ノ負擔關係ハ、此道路管理者ト軌道經營者ノ協議ニ依ラシメ、協議セヌトキニハ申請ニ依テ主務大臣ガ裁定スルト云フコトニナリマス、適當ナ結着ヲ見ルコト、考ヘマス

○青柳郁次郎君 此十八條デゴザイマスガ、國又ハ公共團體ニ於テ買收サレル場合ニハ、拒ムコトヲ得ズト云フコトデアリマスガ、軌道經營者ノ立場カラ云フト、電氣軌道ハ別デアリマスガ、蒸氣軌道ノ會社ハ洵ニ窮屈ナ營業振リヲヤ

テ居ルカラ、而モ地方カラ見ルト必要缺クヘカラザル機關デアリ、若シ會社ノ方デ相當ニ經營ノ出來ヌトキニハ、沿道ノ寄附デ自治團體デ以テ買上ゲルト云フコトヲ、實ハ當業者トシテハ希望スル譯デアリマス、其等ニ對シテノ御意見ヲ伺ヒテ置キタイ

○堀田政府委員 是ハ十八條ハ主トシテ公益上ノ必要ニ依リ、國又ハ公共團體ガ、軌道ノ全部又ハ一部及附屬物件ヲ買收スル場合ヲ規定シタモノデアリマシテ、此場合ハ軌道經營者ガ苦情ヲ言フデモ仕方ガナイコトニナル、サウ云フ風ニ公益上必要アリト認メル場合ニハ、強制シテハ公共團體又ハ國ガ買收スルコトガ出來ルト云フコトヲ規定シテ居ルダケデアリマス、軌道會社ノ方カラ公共團體ニ向ッテ、自分ノ會社ガ經營ガ困難デアアルカラト云フ理由ヲ以テ、買收ヲ求メルコトガ出來ナイコトニナッテ居リマス、是ハ明ニ規定ガ無イカラ、當然其軌道會社ト公共團體若クハ國トノ間ニ於テ協議ヲシテ、交渉ヲ纏メルヨリ外致方ハアリマセヌノデゴザイマス

○青柳郁次郎君 ソレカラ二十一條ニ就テ御尋致シマスガ、此二十一條ハ詰リ増資ニ就テハ、線路ノ延長又ハ改良ノ費用ニ充ツル爲メ其ノ資本ヲ増加スルコトヲ得「トアリマスガ、例ヘバ場合ニ依ルト三十萬圓ト思フデ、實際實施スルト連モ三十萬圓デハ出來ヌ、五十萬圓ニ増サナレバ、工事が完成出來ヌト云フ増資ノ場合ハ、之ニハ含マヌノデアリマス

○堀田政府委員 サウ云フ場合ハ二十一條ニハ含シテ居リマセヌ、單ニ線路ノ延長又ハ改良ノ費用ニ充ツル爲ト云フコトニ限定シテゴザイマス、此邊ガ適當ト思ヒマシテ、是ダケハ是非獎勵シテモ矢張サセタイト云フ政策ノ上カラ見テモ、此規定ハ必要デアルガ、只今御尋ノ如キ場合ニ於テハ、先ヅ商法ノ例外規定マデ設ケテ、サセル必要モナカラウサウ云フ考ヲ以テ斯ウ云フ風ノ規定ヲ置キマシタ次第デアリマス

○委員長(米田稜君) 他ニ御質問アリマセヌカ

○鶴澤宇八君 實ハ質問モ多少シナケレバナラヌ問題ガアルヤウニ思ハレマシタケレドモ、何カ俄ニ渡サレタ宛ニ角軌道法ノ三十條餘ノ文句ヲ今一讀シタ位デハ、中ニ判然ト致シマセヌノデゴザイマスガ、實ハ御急ギノ場合ニ於キマシテ、餘リ質問ヲ延バスコトハ不本意デアリマスガ、是ハ兎ニ角假ニ一日ヲ以テシタイト私ハ思ヒマス、成ベク一ツ皆サンモドウゾ——今晚ダケデモ精讀シタイト思ヒマスカラ……

○委員長(米田稜君) 御諮リ致シマスガ、實ハ政府當局ノ御希望ハ何分時日ガ餘リ無ク、是亦御承知ノ通り貴族院ニ送ラナケレバナラヌ故ニ、成ベク早く御願シタイ、斯ウ云

フ希望ナノゴザイマス、併シドウデス、尙ホ今晚一晚御調査下サレマシテ、明日モウ一回開クト云フコトニ致シマシテハ——ソレ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○委員長(米田稜君) 異議ナシト認メマス、仍テ明日此案ハ引續イテ委員會ヲ開クト云フコトニ致シマス、明日午前十時ヨリト云フコトニ致シマスガ、ソレ宜シウゴザイマスカ

〔宜シウゴザイマスト呼フ者アリ〕

○委員長(米田稜君) ソレハ軌道法案ハ明日更ニ開會スルコトニ致シマシテ、次ニ地方鐵道補助法中改正法律案ニ移ルコトニ致シマス、尙ホ屢々御要求デアリマシテ、大藏省ニ出席ヲ求メマスガ、生憎當委員會開會中ニハ、大臣ハ貴族院ノ豫算委員會ニ出席シ、次官ハ他ノ委員會ニ二箇所ニ出席セナクチャナラヌト云フコトニナリ居リマス、尙ホ諸君ノ御都合デ、若シモ次官以外ニ三土府府委員デモ宜シト云フコトナラバ、更ニモウ一回交渉シヤウト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ、唯タ私ノ考ヲ申上ゲマスルト、大藏省カラ大臣若クハ政府委員ガ出ラレテモ、諸君ノ御希望ニ副フヤウナ御答辯モ無イラウト思ヒマス、故ニ復タ何等カノ機會ニ移ルト云フコトニ致シマシテ、本日ハ此案ノ直ニ討論ニ移ルト云フコトニ致シタラ如何デゴザイマス

〔賛成デスト呼フ者アリ〕

○委員長(米田稜君) 御異議ナシト認メマス、ソレデハ先ヅ此地方鐵道補助法中改正法律案、此案ノ討論ニ移リマス

○匹田銳吉君 此法律案ハ私設鐵道ヲ獎勵シテ、我國ノ鐵道網ノ完成ヲ速カナラシメントスル所ノ目的ニ依テ提案ニナタノデアリマシテ、本案ノ大體ノ趣意ニ於テハ大ニ賛成ヲ表スルデアリマス、唯タ一箇所修正ヲ致シタイト思フデアリマス、其修正ハ附則ノ但書即チ「但本法施行前免許ヲ受ケタル地方鐵道ニ對スル補助金額ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル」是タケノ文字ヲ削除シタイデアリマス、其理由ハ此地方鐵道ヲ獎勵シテ、今後益々其普及ヲ圖ラントスルニハ、現在ノ鐵道業者ニ對シテモ、補助ヲ十分ニ與ヘル必要ガアル、鐵道ト云フモノハ國家ノ産業ヲ發達セシムル上ニ、非常ニ貢獻スル所ノ大ナルモノデアリマスルケレドモ、併ナガラ甚ダ利益ノ薄イモノデアアル、此利益ノ薄キ國家の事業ニ投資シテ、相當ノ經驗ヲ積ンデ居ル所ノ現在ノ鐵道業者、是ノ補助ヲ開却シテ、單ニ今後本法施行後ニ於テ免許ヲ受ケタル地方鐵道ノミニ對シテ、補助スルト云フコトハ甚ダ不十分デアアル、故ニ既往ニ過テ即チ現在營業シテ居ル所ノモノ、及目下免許ヲ受ケ、又ハ事業著手ノ準備ヲシテ居リマスル

所ノ免許濟ノ地方鐵道ニ對シテ、續テ本法ノ七朱ハ補助スルト云フ所ノ恩典ニ均霑セシムルト云フコトハ、洵ニ當ヲ得タモノデアラウト思フ、若シ此儘ニ——本法ノ儘ニ之ヲ通過致シマシタラバ、目下免許ヲ受ケ事業ノ著手シタルモノ、又ハ準備中ノ地方鐵道ガ二千五百哩アリマス、是等ハ自ラ免許ヲ放棄シ、而シテ四月一日以後ニ再ヒ免許ヲ申請スルト云フヤウナ、脫法行為ヲ爲スニ至ルデアラウト思フ、然ラズンバ段々拂込ガ困難ニ陥リ、又ハ會社ガ不成立、免許ガ失效シテ、鐵道ノ普及發達ヲ阻害スル、斯ウ云フ結果ニナルデアラウト思フ、此七朱ニスルト云フコトハ、他ニ朝鮮鐵道其他色々ノ例ガアリマスルカラ、決シテ高キニ過グル所ノモノデハナイ、又財政上ノ點ニ於キマシテモ、之ガ爲メニ累ヲ及ボス所ノモノハ洵ニ輕少デアリマシテ、稍、確實ナリト信ズル計算ニ依リマスルト、年額平均三十萬圓位デアラウト云フコトデアリマス、斯ノ如キ次第デアリカラ、只今ノ但書全部削除スル所ノ修正案ヲ提出致シマス

○佐々木平次郎君 此地方鐵道ノ發達ヲ助長スル目的ヲ以テ提案サレタル此地方鐵道補助法中改正法律案ハ、時代ノ要求ニ應ズル所ノ、最モ緊要ナル法案デアルト思フデアリマス、然ルニ此唯タ附則ノ但書以下ニ對シテハ、甚タ遺憾ノ點ガアタノデアリマス、然ルニ只今政友會ノ匹田君ヨリ、但書以下全部ヲ除クト云フ修正意見ヲ御述ニナタノデアリマス、其御意見ニ就キマシテハ、只今匹田君ヨリ御述ニナタ通りデアリマス、サウ致シマスルト云フト本案ハ全ク完全デ、私共ノ意見ト全ク一致スルデアリマス、私ハ私共ノ庚申俱樂部全體ヲ代表シテ、茲ニ修正案ニ賛成意見ヲ申上ケマス

○鶴澤宇八君 私モ只今ノ匹田君ノ修正說ニ賛成フルモノデアリマス、其理由ハ今此修正案ニ上ゲルマデモナク、匹田君ガ申サレタ通り、許可ノ前後ニ依テ補助金額ノ差別ヲ付ケルナド、云フコトハ、憲法治下ニ於テアルヘカラザル不當ノ法案デアルト思ヒマスカラ、是ハ是非共同ノ補助ヲ爲スベキモノデアルト考ヘマスカラ、此意味ニ於キマシテモ匹田君ノ修正ニ賛成ヲ致シマス、實ハ此地方鐵道法ニ就テ遺テシマウノデスカ

○委員長(米田稜君) ソレハ別ニ致シマス

○鶴澤宇八君 ソレデハ是デ止シマス、賛成ノ意ヲ表スル次第デアリマス

○湯淺凡平君 私モ匹田君ノ修正案ニ賛成致シマス

○委員長(米田稜君) 匹田君ニ伺ヒマスルガ、此末項ノ「本法ハ大正十年四月一日ヨリ施行ス」ト云フマデ置キマシテ、此「但シ」カラ削除スルト云フノデスカ

○匹田銳吉君 サウデス

○委員長(米田稜君) 別ニ反對ノ御意見モアリマセヌガ、尙ホ念ノ爲メニ起立ニ問ヒマス、匹田君ノ此但書削除ノ御意見ニ賛成ノ諸君ハ御起立ヲ願ヒマス

〔賛成者 起立〕

○委員長(米田稜君) 滿場一致ヲ以テ此修正案ニ可決致シマシタ——次ハ地方鐵道法中改正法律案ニ移リマス

○匹田銳吉君 本案ハ全部政府案ノ通りデ宜イト思ヒマス、色々異論モアルヤウデアリマスガ、大體此案デ適當デアラウト存ジマシテ、原案ヲ賛成致シマス

○鶴澤宇八君 實ハ此地方鐵道法ノ改正ニ就キマシテハ、此第三十五條ニ五十五年內ニ償還スルト云フ、此五十五年ヲ此所ニ加ヘルト云フコトハ、如何ニモ從來大藏大臣ガ聲明サレマシタ所ノ意見ト、矛盾シテ居ル事ガアルト思ヒマスカラ、大藏大臣ノ出席ヲ求メマシテ、十分是等ノ意見ヲ確メテ、而シテ其此所ニ挿入シナケレバナラヌト云フ理由ヲ實ハ質シタイデアリマス、吾々ハ實ハ此ノ如キ年限ヲ定メタモノヲ、此所ニ加ヘルノ必要ナイト云フコトヲ確信スル者デアリマス、サリナガラ地方鐵道法ニ於キマシテハ、既ニ滿場一致ヲ以テ通過致シマシタ此場合ニ於キマシテ、同一委員會ニ於キマシテ此問題ヲ彼是深ク追窮スル程、又修正ヲシナケレバナラヌトマデ感ジマセヌカラ、此場合ハ吾々ハ他日機會ヲ求メテ改正スルコトモアリ得ルト存ジマシテ、此度ハ匹田君ノ說、原案ニ賛成ヲ致シテ置キマス

○湯淺凡平君 私ハ一ツノ希望ヲ述ベテ原案ニ賛成シタイト思ヒマス、即チ政府ハ補助スベキ必要アリト認メタル線路ニ對シテハ、必ズ相當ノ豫算ヲ計上スルト云フコトヲ努メテ賞ヒタイト申スコトハ、現行法第三條二百五十萬圓ト定メラレタル所ノ金額ガ掲ゲテアル、是迄ノ例ニ依テ見マス、此百五十萬圓ノ金額ニ依テ、大抵ハ必要ナリト認ムル所ノ補助金ノ支出ニ差支ガ無カタデアリマス、然ルニ之ヲ削除サレマス、政府ノ御都合次第、勝手ニ此豫算ヲ御定メニナルコトガ出來ルノデアリマス、萬一補助ヲ必要トスベキ線路ガ澤山アツテモ、其豫算ノ無イ爲メニ補助ノ恩典ニ浴スルコトガ出來ナイト云フ憾ヲ生ズルデアリマス、其故ニ此三條ヲ削除サレタル以上ハ、今後ニ於テハヨリ以上ノ豫算ヲ以テ、必要ナリト認メル場合ニ必ズ補助ヲサレ、斯ウ云フ方針ヲ以テ本案ヲ施行サレルコトヲ希望シマス、此希望ヲ呈シマシテ賛成ヲ致シマス

○委員長(米田稜君) 一寸湯淺君ニ伺ヒマスガ、只今ノ御希望ハ此補助法案ニ對スル御希望デアリマスカ

○湯淺凡平君 第三條削除……

○委員長(米田稜君) 補助法ナラバ全會一致デ可決致シマシタ

○湯淺凡平君 サウデアリマス、ソレデハ宜シイ
○委員長(米田稜君) 只今鵜澤君ハ實ハ反對デアルケレ
ドモ、一大雅量ヲ以テ匹田君ノ原案賛成ニ御賛成下ス
コトハ大ニ多トスル次第デアリマス、別段他ニ御異議モアリ
マセヌカ——原案通り決シテモ差支アリマセヌカ
〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○委員長(米田稜君) 仍テ原案通り可決致シマシタ、是
デ今日ハ閉會シマス、御苦勞デゴザイマシタ
午後二時十五分散會